

かさま 社協だより

No.27



編集・発行 2015.8.21

社会福祉法人笠間市社会福祉協議会広報委員会 笠間市美原3-2-11 TEL.0296-77-0730
E-mail info@kasama-syakyo.jp URL http://www.kasama-syakyo.jp/



交流会に参加した飯田和雄さん三世代の皆さん(友部地区) 撮影 横堀

も く じ

- ① 平成26年度事業報告・決算報告 2～3
- ② 生活困窮者支援制度 4
在宅福祉サービス
- ③ 三世代交流会 5
笠間市障害者福祉センター
支部(地区)社協運営委員決まる
- ④ ボランティアセンターだより 6～7
- ⑤ お知らせ 8

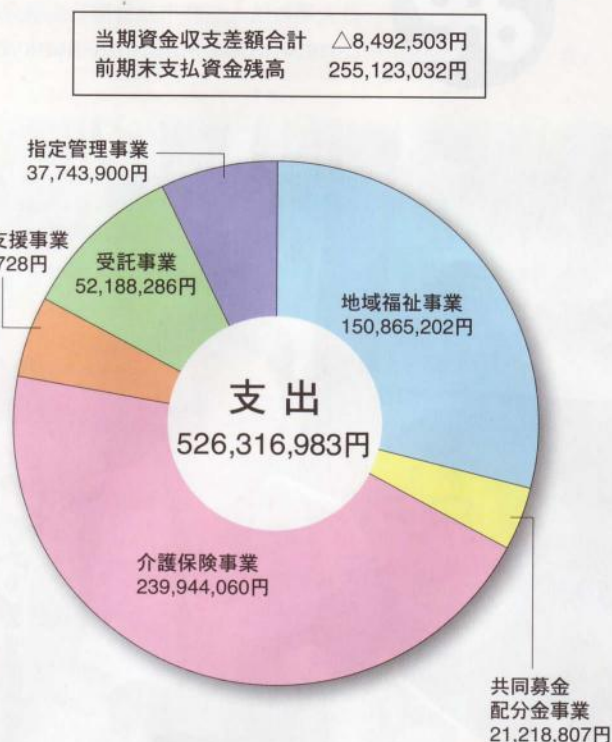
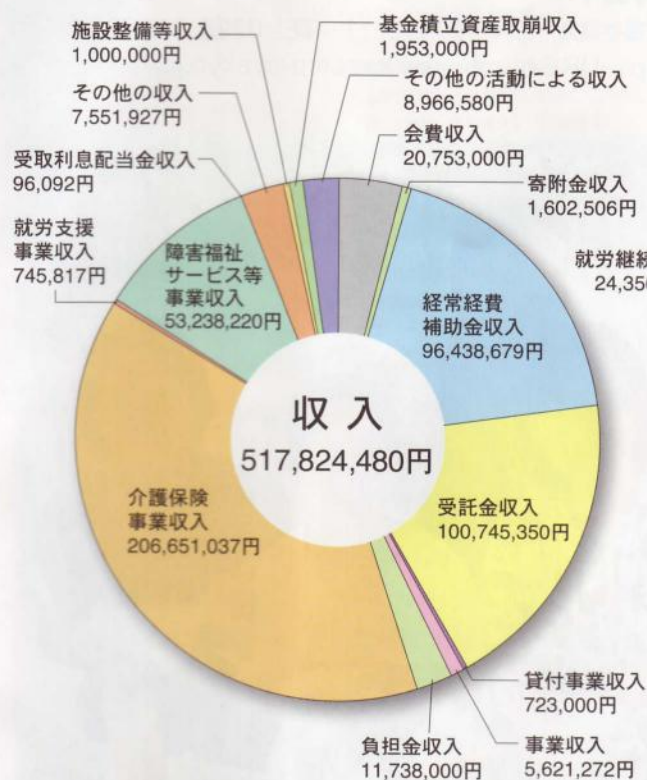


この広報誌は共同募金の配分金を受けています。

および決算報告



一般会計資金収支決算



当期資金収支差額合計 △8,492,503円
前期末支払資金残高 255,123,032円

収 入		
事業活動による収入		505,904,900円
会費収入	20,753,000円	
寄附金収入	1,602,506円	
経常経費補助金収入	96,438,679円	
受託金収入	100,745,350円	
貸付事業収入	723,000円	
事業収入	5,621,272円	
負担金収入	11,738,000円	
介護保険事業収入	206,651,037円	
就労支援事業収入	745,817円	
障害福祉サービス等事業収入	53,238,220円	
受取利息配当金収入	96,092円	
その他の収入	7,551,927円	
施設整備等補助金収入		1,000,000円
施設整備等収入	1,000,000円	
その他の活動による収入		10,919,580円
基金積立資産取崩収入	1,953,000円	
その他の活動による収入	8,966,580円	
合 計	517,824,480円	517,824,480円

支 出		
社会福祉事業		436,384,797円
地域福祉事業	150,865,202円	
共同募金配分金事業	21,218,807円	
介護保険事業	239,944,060円	
就労継続支援事業	24,356,728円	
公益事業		89,932,186円
受託事業	52,188,286円	
指定管理事業	37,743,900円	
合 計	526,316,983円	526,316,983円



平成
26年度

社協事業報告

法人運営事業

- ・ 理事会、評議員会、監事会、正副会長会議の開催
- ・ 委員会の開催、支部（地区）社協との連絡調整
- ・ 会員、共同募金の募集
- ・ 心配ごと相談の運営（177 件）
- ・ 法律相談の運営（69 件）
- ・ 小口貸付、生活福祉資金
- ・ かさま社協だよりの発行（年／3 回）
- ・ 各種団体への事業助成
- ・ 福祉バス運営（58 団体 2,006 人利用）
- ・ 福祉啓発のための研修会

ボランティアセンター事業

- ・ ボランティアセンターの運営
- ・ 児童生徒の福祉講座開催
- ・ 中高生たちの福祉体験学習会（33 人参加）
- ・ 夏休みわくわく体験教室（延べ 521 人参加）
- ・ 住民対象の福祉講座開催
（6 講座 延べ 278 人参加）
- ・ 住民向けボランティア啓発活動
（延べ 216 人参加）
- ・ ボランティアサークルの育成
（84 サークル 1,424 人）

児童・生徒ボランティア活動普及事業

- ・ 市教育委員会、家庭教育学校との連携
- ・ 先生方の福祉研修会実施
- ・ 福祉事業協力校への事業助成
（市内幼稚園、保育所・園、小・中・高校 42 か所）
- ・ 学校依頼による福祉体験学習指導
（シニアボランティア協力）

委託事業

- ・ 地域ケアシステム推進事業
（在宅ケアチーム数 515 件）
- ・ 日常生活自立支援事業（利用者数 48 人）
- ・ 親子通園事業（登録児数 57 人）
- ・ 家族介護教室（参加者延べ 172 人）
- ・ 在宅福祉サービス事業
（協力会員 191 人、利用会員 250 人）
- ・ いきいきふれあい通所事業（延べ 10,155 人）

笠間市指定管理業務

- ・ 地域福祉センター「友部社会福祉会館」の
管理・経営
（利用者 23,455 人・利用団体 1,689 団体）
- ・ 福祉センター「いわま」管理・経営
（一般開放日 49 日 ※毎週木曜日 利用者数 704 人）
- ・ 障害者福祉センター「たけのこ」経営 ※友部
（開所日数：週 5 日 利用者 17 人）
- ・ 障害者福祉センター「あおぞら」経営 ※岩間
（開所日数：週 5 日 利用者 7 人）

介護保険事業

- ・ 居宅介護支援事業（利用者 5,740 人）
- ・ 訪問介護事業（利用者 187 人）
- ・ 通所介護事業（利用者 429 人）
- ・ 訪問入浴介護事業（利用者 140 人）
- ・ 自立支援居宅介護（利用者 延べ 652 人）

善意銀行運営

- ・ 預託金（件数 72 件）
- ・ 物品預託

生活困窮者 支援制度 ご存知ですか

働きたくても仕事がない。家族の介護のために仕事ができない、再就職に失敗して雇用保険が切れた、あるいは社会に出るのが怖くなった…。さまざまな困難の中で生活に困窮している人に包括的な支援を行う、「生活困窮者支援制度」が平成27年4月から始まりました。就職、住まい、家計など暮らしに悩みを抱えた人は、一人で悩まず、ご相談ください。

相談の流れ

① まずは相談窓口へ

各自治体が設けた相談窓口（に）に所属されている支援員が応対します。何らかの理由で窓口まで来られない場合は、支援員が自宅に訪問して相談することもできます。

② 生活の状況を見つめる

生活の困りごとや不安を支援員に話してください。生活の状況と課題を分析し、「自立」に向かって寄り添いながら支援します。

③ あなただけの「支援プラン」を一緒につくる

支援員は支援を必要とする人の意思を尊重しながら、自立に向けた目標や支援内容を一緒に考え、あなただけの「支援プラン」を一緒に作ります。

④ 支援決定・サービス提供

完成した支援プランは、自治体と関係者の話し合い（支援調整会議）を経て正式に決定します。その支援プランに基づいて各種サービスが提供されます。

⑤ 定期的なモニタリング

各種サービスの提供がゴールではありません。支援を必要とする人の状態や各種支援メニューの提供状況を支援員が定期的に確認します。支援プランどおりに行かない場合は、プランを再検討します。

⑥ 安定した生活へ

支援の結果、困りごとが解決すると支援は終了です。その後は、安定した生活を維持できているか、一定期間、支援員によるフォローアップが行われます。

問い合わせ

笠間市社会福祉協議会
TEL 0296(77)0730

赤い羽根
共同募金

親子復興支援ボランティア活動

「できることを、これからも忘れずに」

7/18(土)
東松島市
16組(33人)
参加

社会福祉協議会では、3・11の震災後から、「今できることから始めよう」という気持ちで、少しでも被災地の力になればと、市民の皆様と一緒に、復興支援ボランティア活動を実施してきました。

今回は、親子で震災のことや復興について考える機会をもっていたいただければとの思いから、親子復興ボランティア活動を計画いたしました。子ども達の目には震災から4年余りが経過した被災地はどのように映ったのでしょうか。いろいろな事を感じた1日になったようです。



まだまだとりきれない

児童の声

地震の時、津波が来てダメになってしまった小学校で山の上に登っていけば助かったかもしれない、避難は大事なんだということを改めて思いました。4年たっても東日本大震災は忘れてはダメだと思いました。(小5男子)

保護者の声

大川小学校を訪れた際には、胸が締め付けられる思いでした。さぞ恐怖で子どもたちはいたのだらうと。そして親御さんのお気持ちを考えたら大変だったです。

海でのお掃除は、驚くほどゴミばかりでした。そしてまだまだとりきれないと思いました。子どもも真剣にとりくんでくれ、いい経験をさせていただきました。



在宅福祉サービス

在宅福祉サービスの活動を
知っていますか？

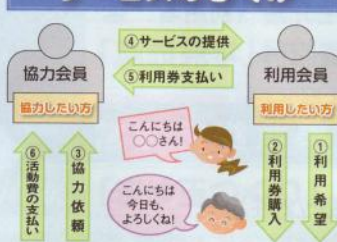
在宅福祉サービスは「困ったときはお互いさま」の精神で、地域に住む人が安心して生活できるように、家事や育児などのお手伝いをする有償サービスです。

協力会員募集

現在社協では、協力会員になってくださる方を募集しています。掃除・洗濯・調理などの家事全般、病院の送迎や付き添い、乳幼児・児童のお世話などをしていただける方、ぜひ在宅福祉サービス活動の担い手としてご協力ください。

基礎研修会を11月6日・13日・20日に予定していますので、参加をお待ちしています。

サービスのしくみ



在宅福祉サービスセンター

在宅福祉サービスセンター
TEL 0296(78)3939

三世代交流会

笑顔溢れた当の越地区

五月晴れの5月23日、新緑のみどりが眩しい北山公園バーベキュー場において、育成会主催の第11回三世代交流会が開催されました。

育成会は、高齢者クラブ・ふれあい会(女性部)・子供会で構成され、高齢者クラブの会長が育成会の会長を務めるということでした。

午前10時、長谷川会長の挨拶で始まった開会式では、新一年生の4人が嬉しそうに紹介されていました。子供会は4人増えて15人になったそうです。



はやくたべたいな〜

開会式の後には、お待ちかねのバーベキューです。会場の清掃・食材の仕分け・火おこしな

ど、早めの準備でスムーズに調理が進みました。できあがった野菜・お肉・イカ・焼きそばなど、美味しそうにはおぼるお年寄りや子供たちの笑顔が、晴れやかで、とても素敵でした。高齢者も毎年楽しみにしているようです。

三世代が同居されている飯田さんご家族が参加されていると聞き、写真を撮らせていただきました。(表紙写真)



パケツリレー

バーベキューの次は、「ジャンケンゲーム」や防災訓練も兼ねた「バケツリレー」など、老いも若きも一緒になって和気あいあいと、交流を深めていたのが印象的でした。

高齢者9人、大人51人、中学生2人、小学生7人、幼児10人、合計79人の参加者でした。(高野)

笠間市障害者福祉センター

平成26年4月より、地域活動支援センターたけのこ・あおぞらは、就労継続支援B型事業へ移行し、『笠間市障害者福祉センター』と名称も変わりました。

「たけのこ」「あおぞら」は各保健センター内に設けられておりますが、一つの事業所として運営されています。就労継続支援事業とは、通常の事業所に雇用されるのが困難な障がい者につき、就労の機会を提供するとともに、生産活動の機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う事業です。

「たけのこ」「あおぞら」は各保健センター内に設けられておりますが、一つの事業所として運営されています。

就労継続支援事業とは、通常の事業所に雇用されるのが困難な障がい者につき、就労の機会を提供するとともに、生産活動の機会の提供を通じて、その知識及び能力の向上のために必要な訓練を行う事業です。



作業訓練の風景

支部(地区)社協運営委員が決まる

〈友部〉

支部(地区)	役職	氏名
宍戸支部	支部長	伊東勝男
東支部	支部長	内桶正夫
中央支部	支部長	鈴木征夫
大旭支部	支部長	菅原毅
北川根支部	支部長	鈴木裕
大原支部	支部長	高安克巳

〈岩間〉

支部(地区)	役職	氏名
上押辺地区	運営委員長	中林喜久雄
吉岡2地区	運営委員長	松本修児
下安居地区	運営委員長	久保田満子
土師地区	運営委員長	中里稔
泉A地区	運営委員長	中村彦藏
南部	運営委員長	岡野博之
安居東部	運営委員長	大川健
新渡戸	運営委員長	鈴木祥治
参り坂	運営委員長	畠山好文

〈笠間〉

支部(地区)	役職	氏名
こうゆう会	会長	小堀晃
上加賀田支部「まなだけ会」	会長	黒沢政男
大橋支部	運営委員長	森和以
来栖支部「来栖四つ輪の会」	代表	塩畑幸三
寺崎支部「しんこう会」	会長	安藤美明
箱田支部「ふれあい会」	会長	大月英明
下市毛地区社会福祉協議会	支部長	三村拓次郎
13区社会福祉協議会	運営委員長	湊節雄
高田支部	運営委員長	畑岡洋
稲田支部「みかげ会」	支部長	長谷川泉
池野辺支部	支部長	関和夫
福原支部	支部長	深谷敏知

〈敬称略〉

センターだより

く り を 目 指 し て

「第一火曜日の会」が6月と7月に行った「ゴキブリ団子」のつくりかた」と「家庭で起こりやすい病気と手当の仕方」について概要を報告していただきました。

「ボランティア連絡協議会（通称「ボラ連」）笠間支部」は今年、結成二十周年を迎えました。5月の総会に合わせて行われた記念事業の様子を、会長の船橋さんにレポートしていただきました。

「ナマステの会」が6月に行った「ネパール、海外支援」の内容と、ふれあい電話募集のお知らせを掲載しました。

平成27年度

第一火曜日の会

6/2

「ゴキブリ団子づくり」
笠間支所にて

私にも作れそう

笠間 成田 正一

先日、友人より「ゴキブリ団子づくりに参加しようよ」と電話があり、早速、社協へ申し込みました。

参加してみると、20人位の方が居まして、男性は私ひとりでした。内容は資料に基づき、「消費者友の会」の方の説明がわかり易く、私でさえも家で作ってみようと思いました。



主な材料はホウ酸と玉ねぎ

今後このような講座があれば、是非とも参加していきたいと、考えております。

また、前段での「ニセ電話詐欺」の話の内容が参考になり、改めて「自分だけは大丈夫だ」などと過信しないようにと肝に銘じる今日一日でした。

7/7

「家庭で起こりやすい
病気と手当の仕方を学ぶ」
本所にて

7月の「第一火曜日の会」は「家庭で起こりやすい病気と手当の仕方」の学習会で参加者は23人、友部福祉会館で行われた。

講師は訪問看護ステーション「やまびこ」の箱守千春先生の講義。

発熱、皮膚、認知症の三つについて、わかりやすく説明をしてくれました。

実際に義母の介護をしている方からは「アドバイスを受けさう参考にした」と「褥創（床ずれ）について基本的なことが学べて非常に良かった」など、アンケートでも答えていた。

介護や看護は周囲の協力を求めるなど、自分をサポートしてくれる体制を作ることが大切と結んだ。

（小菅）



パワーポイントによる説明

講座募集

講座名	開催日時	開催場所	講座にむけて
珈琲淹れ方講座	9月14日(月)・28日(月) 13:30~15:30	友部社会福祉会館	講座をきっかけにボランティア活動をしてみませんか
男性の料理講座	9月24日(木)10月1日(木)・22日(木)11月12日(木)・26日(木) 9:30~13:30	笠間公民館調理室	料理の腕を上げて、ひとり暮らし高齢者へのお弁当作りに参加してみませんか
子育てママの 応援講座	平成28年2月23日(火)・27日(土) 9:30~12:00	友部社会福祉会館	入園・入学用の手さげとシューズ袋を作ります。 ※託児あり



「第一火曜日の会」これからの予定

9/1(火)	「廃油で石けんづくり」	9:30~11:30	岩間保健センター
10/6(火)	「施設見学」特別養護老人ホーム笠間陽だまり館	9:40~11:30	友部社会福祉会館 1階ロビー集合
11/10(火)	スペシャル 茨城県女子体育連盟指導員 「生き生き・さわやか・汗をかこう」	13:00~15:00	友部社会福祉会館 2階研修室
12/1(火)	「まゆ玉づくり」	9:30~11:30	社協笠間支所

問い合わせ

笠間市社会福祉協議会ボランティアセンター TEL. 0296-78-2626
詳しくは広報かさま お知らせ版をご覧ください。



総会のあとで記念コンサート(笠間公民館)

ボランティア

住 み よ い ま ち づ

笠間支部
5/20

H27年度
総会

笠間市ボランティア連絡協議会

二十周年記念事業

「癒しの実コンサート」

ボランティア連絡協議会

笠間支部会長 船橋 慶子

私達ボラ連笠間支部は、平成7年に設立され、今年二十周年を迎えました。設立当初は『出来る時に、出来る事』を合言葉に活動を始めました。

社会情勢がめまぐるしく変化し、福祉ニーズも様々ですが、同じ社会に生きる人々が互いに支え合うまちづくりを願う活動して居ります。

今年の総会は、記念事業として開催され会員全員に名入れボールペンが配られました。

次いで村上守・真理子様ご夫妻と盲導犬ユズちゃんの「癒しの実コンサート」が開催されました。始めに「上を向いて歩こう」のフルートの演奏は私達をわくわくさせてくれました。時折、真理子さんが家での生活を語ってくださいました。

音楽学校時代に作曲したオリジナル曲が何曲か披露され



演奏とユズちゃんに癒されて

「ユズよかったね」の曲は幸せな時間がゆったりと流れて行く情景が目に見え、勇気を与えてくれました。最後は「幸せが続きます様に」の曲で最後まで私達を元気にしてくれたコンサートでした。

音楽は人の心を癒し、活力を与えてくれるものだとしみじみ思いました。お仕事をしながら、演奏活動を続けられているご夫妻にお元気で幸あれと祈りました。

まずはネパールの

現状をみて

海外支援「ナマステの会」

千葉 倫夫

6月30日(火) 友部社会福祉会館研修室で、ボランティアアサークル「ナマステの会」の、演題「村が壊滅・どうすれば復興に協力できるのか？」の講演会に参加しました。

海外ボランティアの難しさ、特に金銭的支援は「見えないう」ことに有ります。文化も社会制度もインフラも、日本とは全く異なる国。ネパールは王制が廃止され、内戦が終わってまもない国です。どうすれば実効的な支援が出来るのか。

我々の活動が自己満足に陥らないためには、まず活動の効果を実地で直に知ることになります。海外支援のトラブルの最大の原因は、現地(の人)任せです。

私達は、直接的な災害復興ボランティアは出来ないけれど、日常の活動を通して多少の金銭支援は出来る。それを意義あるものにするには、行事に参加して、後は人任せではなく、現地を確認することが必要です。

友部ふれあい電話

30周年記念事業

7月16日(木) 友部公民館で、茨城県内の電話訪問ボランティア80人と笠間市ふれあい電話25人が10グループに分かれ、交流会を行いました。午後からは東京からプロの演奏者女性トリオ「ミネストローネ」のハーモニカコンサートを行いました。

前座で水戸の「ハーモニークラ」友部の「ハーモニークラ」の演奏もあり、会場は、ハーモニカのやさしいどこかなつかしい音色に包まれました。

ふれあい電話 ボランティア募集

友部地区

活動日 毎月1・2回

活動場所 友部社会福祉会館

笠間地区

活動日 毎月第3金曜日1時30分

活動場所 岩間保健センター

笠間地区

活動日 毎月1・2回

活動場所 社協笠間支所

本所

TEL 0296(78)2626

岩間支所

TEL 0299(45)7889

笠間支所

TEL 0296(73)0084

問い合わせ先

善意の寄附を「ありがとう!!」(善意銀行預託)

平成27年3月1日～平成27年6月30日まで(順不同・敬称略)

物		品	
使用済み切手多数	関東セキスイハイム工業㈱、 入江 照男、笠間市民生委員協議会、 勝山真美・勝山瑠美(稲田小学校)	未使用葉書52円×100枚 50円×40枚 未使用はがき多数・切手多数	中島 雄一 ありんこ
オムツ多数	鶴田 浩二	タオル多数	坪来 征子
エコキャップ多数	愛の里、いわま保育園、 笠間市立友部第二中学校、笠間市立東小学校、 おしの保育園、NPO法人なかよし児童保育の会、 岩間第一小学校児童クラブ、大沢保育園、 県立友部高等学校JRC部、 笠間市立岩間第一小学校、 県立中央病院(施設課・消毒室・リネン室)、 こじか幼稚園、みか保育園、すみれこども園、 持丸 一幸、高齢者クラブ旭台睦会、 土師地区社会福祉協議会、泰栄電器株式会社、 福井 ふみ、笠間工芸の丘、町田 文子、 船橋 慶子、塩畑 孝子、さくら幼稚園、 株本間商事、笠間公民館	大人用のおむつ多数、ナース用サンダル2足 ベットー台 家具調ポータブルトイレ 中華めん 650食	星野 みくさ 竹田 洋一 小林 芳明 (株)笠間ソフトメン橋本屋
エコキャップ多数、ブルタブ多数	笠間市立友部小学校児童会、 稲田中学校生徒会、佐白の館、 村上 一雄、衛伊藤石材工業	ブルタブ多数、使用済みテレカ、使用済み切手多数、未使用切手、 未使用はがき、未使用テレカ、洗剤、鍋、タオル多数、タオル一式、 シャンプー、他多数、ランドセル1個、鉛筆19本、文房具多数、 シルバーカー、ミシン1台、生地多数	匿名
ブルタブ多数	ボブラクラブの会	金 銭	
使用済み切手、使用済みテレホンカード多数	笠間幼稚園PTA、菊池 なか	笠間市稲田石一工芸	¥10,000
エコキャップ、使用済み切手多数	くるす保育所、めぐみ保育園、 衛笠間給食センター 従業員一同、 稲田小児童クラブ、ともべ保育所 ナブコシステム㈱ 茨城支店、	衛笠間給食センター 従業員一同	¥21,000
エコキャップ、配食弁当掛け紙	ともべ幼稚園	ありがとう感謝チャリティーコンサート	¥31,000
エコキャップ、アルミ缶多数	いなだ保育所、額田 義文	さくら幼稚園PTA	¥20,000
エコキャップ、ブルタブ、使用済み切手	下安居防犯パトロール隊、山中 としい	バザー夢工房	¥140,000
アルミ缶多数	高齢者住宅スマイル	やま里倶楽部	¥18,206
はがき40枚	赤沢 三男	ゆずり葉	¥1,942
		茨城県立笠間高等学校 JRC部	¥6,217
		笠間市あすなろ友の会	¥10,268
		笠間市ボランティア連絡協議会友部支部	¥50,000
		青葉町長寿会	¥31,844
		大和田 勉	¥2,000
		匿名	¥26,726

〈お詫びと訂正〉

平成26年度笠間市社会福祉協議会会員会費報告書において、誤りがありましたので、お詫びして訂正いたします。

36区 【誤】3,000円 富士カントリー笠間倶楽部
【正】5,000円 富士カントリー笠間倶楽部

〈追加訂正〉

5区 83,000円
(法人2件 太田皮フ科、河村歯科医院 各3,000円・一般77件)
【誤】笠間地区 総額 6,428,500円
【正】笠間地区 総額 6,511,500円

「愚直で泣きたくなるくらい優しい江戸庶民の心情」
私の好きな言葉である。さしずめ江戸時代のある意味現代のボランティア精神と言えるのではと思う。平成の今の世ボランティア精神の思いやりと、おせっかいの境目は微妙に変化していると思う。自分はどうかと自問自答してみることがやはり心の振りが揺れる。20年前の阪神淡路大震災の時が日本のボランティア元年だと言う人もいる。東日本大震災から4年が過ぎ、ボランティアの手がまたまた足りないという。被災地に一度は足を運ぼうと思いつつまた実現していない。
今年もまた、うら盆の夏が過ぎていく。
(石郷岡)

編集後記

平成27年度 心配ごと相談所開設日程表

日常の困りごとなど何でも相談してください(無料・秘密保持)

時間:13:00~16:00 (受付は15:30までをお願いします)

	笠間支所 (毎週水曜日)	本 所 (毎週水曜日)	岩間支所 (毎週水曜日)
場所	社協笠間支所	友部社会福祉会館	岩間保健センター
月			
9月	1日・8日・15日・29日	2日・9日・30日	3日・10日・17日・24日
10月	6日・13日・20日・27日	7日・14日・21日・28日	1日・8日・15日・22日・29日
11月	10日・17日・24日	4日・11日・25日	5日・12日・19日・26日
12月	1日・8日・15日・22日	2日・9日・16日	3日・10日・17日・24日

法律相談 ※事前に心配ごと相談へご相談ください。

笠間支所	本 所	岩間支所
第3金曜日 10:00~12:00 (1月のみ第4金曜日)	第1金曜日 10:00~12:00 (1月のみ第2金曜日)	第2金曜日 10:00~12:00 (1月のみ第3金曜日)

お問い合わせ先

社会福祉法人
笠間市社会福祉協議会

本 所 TEL0296-77-0730 FAX0296-78-3933
笠間支所 TEL0296-73-0084 FAX0296-72-3722
岩間支所 TEL0299-45-7889 FAX0299-45-6250